

令和3年度 第3回福井市地域生活交通活性化会議 議事要旨

日時	令和4年1月24日(月) 13:30~14:35
場所	福井市総合ボランティアセンター研修室(ハピリン4階)
議題	別添「次第」の通り
出席者	別添「座席表」の通り
	<p>2 議題</p> <p>【協議事項】</p> <p>議案1: 地域コミュニティバスの運行継続基準等の変更について (事務局が資料1に基づき説明)</p> <p>座長 地域コミュニティバスの制度が始まってから、基準を今まで見直したことはあったか。</p> <p>事務局 今まではなかった。今回が初めてとなる。</p> <p>座長 3年間の利用実績の各年度平均とあるが、その考え方について</p> <p>事務局 各年度の利用実績をそれぞれ見ていき、その合計を3で割った数字が基準を満たすかどうかを見ていく。</p> <p>議案2: 「一乗谷朝倉特急バス」と「一乗谷東郷線」の統合について (京福バスが資料2に基づき説明)</p> <p>委員 福井駅から出発するのが特急バスではなく、一乗谷東郷線になるということで観光客にとって分かりにくくならないか。そのための案内をどのようにするのか。 また、コロナの影響があって利用者数が予想しにくいと思うが、2年後に北陸新幹線開業というタイミングがあるので、新しい対応を考えているのか。</p> <p>委員 案内については、チケットセンターやウエルカムセンターで行う。観光客に対しては、1500円で福井駅から永平寺まで行けるフリーきっぷがあるため、その切符で誘導していき、利用促進を図っていきたい。朝倉氏遺跡にも、永平寺にも行く方にはフリーきっぷを使っていただきたい。</p> <p>委員 是非、京福バスのホームページでも観光客の方に周知をしてほしい。以前は特急バスがあったのに今はないと言われたいようにしてほしい。</p>

委員	ホームページも修正して、分かりやすいようにしていきたい。
座長	「一乗谷朝倉特急バス」という名前を福井駅で見たときに特急バスがここからそのまま一発で乗換なしで行けるように見えるが、これは、路線バスに乗っていくことになるので、どのような示し方をするのか。
委員	北陸新幹線開業までに検討しながら進めていきたい。
座長	福井駅から直接永平寺まで行ける便が復活すれば分かりやすくなるのではないかと。 特急バスが東郷の町を通ることで、東郷とつなぐようなものになると一緒にした効果が分かるのではないかと。東郷地区にとってもプラスになるかもしれない。
委員	繁忙期になると、マイクロバスでは乗り切れないということで、大型車両で特急バスを運行していたと思うが、今度も大型のバスで運行するとすると、東郷の町は道が狭いので走れるのか。そのような場合、会社としてどのような対応になるのか。2台連なって走るのか。
委員	現実には2台連なっては難しいが、永平寺ライナーもあり、その中で分担を考えながら取り組む。お客様が増えることは少ないと想定しているが、小型バスとジャンボタクシーまたは小型バス2台になるかもしれないが、大型バスで違うルートで増便するなど様々なことを考えていきたい。
	議案3：福井市南東地区フルデマンドタクシーの本格運行について (福井交通が資料3に基づき説明)
委員	新たな停留所設置する場合は福井南警察署と事前に協議をしていただきたい。安全な停留所の設置をお願いしたい。
委員	書類の申請が遅れご迷惑をかけた。今後事前に協議し、停留所設置をお願いしたい。
座長	今日は協議しないが、報告事項の一つ「安全性確保が必要と判定したバス停留所」は調査済で既存の停留所を直すものだが、新たな停留所についても事前に協議した上でお願いしたい。

	<p>事前予約について、インターネットを使う方がどれくらいいるのか。</p> <p>電話が多いと思うが、今後ネットを通じて予約するシステムに変わっていくと思うが、どうか。</p>
委員	<p>ほとんど電話予約である。特定の方、得意な方はネット予約だが、電話予約の方はいつも電話となっている。年々増えていき、新しい方はネットに移行となればいい。</p>
座長	<p>来週または再来週の特定の日に予約はできるのか。予約を忘れてしまうからこの日に入れてほしいという予約方法は可能なのか。そのような予約をする方はいるのか。毎回使うときに予約するのか。</p>
委員	<p>今は使うたびに予約をお願いしている。要望はあるが、ルールに基づいて予約をお願いしている。</p> <p>議案4：森田地域コミュニティバスの運行計画変更について （事務局が資料4に基づき説明） （意見なし）</p> <p>議案5：岡保地域コミュニティバスの運行計画変更について （事務局が資料5に基づき説明）</p>
委員	<p>コミュニティバスは特性上住宅密集地を走ることが多いと思うが、担当の乗務員からカーブミラーがない箇所が多いとの報告を受ける。東今泉、北今泉あたりが多く、ぶつかりそうになるとの話を聞いているので、安全対策をお願いしたい。</p>
事務局	<p>要望があったことについて、地域協議会や運行業者及び道路担当部局とも対応を協議していきたい。</p>
座長	<p>停留所はもちろん走行に関しての安全性を高めていくことは大事であり、他の路線バスも同様だと思うので、危険な場所があれば指摘していただきたい。</p> <p>すまいるバスのダイヤが30分から45分になったことで待ち時間が長くなり、時間調整したとのことだが、時刻表は反映されて、既存路線との接続が分かる。一方路線図では乗継が分からない。例えば城東4丁目は、他の停留所と同様、表記が丸となっていて分か</p>

	<p>らない。すまいるバスの路線図も記載し、乗継停留所は二重丸として時刻表とセットとすれば分かりやすい。ふくい路面電車とまちづくりの会が作成している「のりのりマップ」に倣って工夫してほしい。北ルートも同様に工夫してほしい。</p> <p>(報告事項は説明省略)</p> <p>3 その他 報告3：地域公共交通計画の策定について</p> <p>委員 新幹線開業に向けて公共交通計画策定ということで期待しているが、それ以前にえちぜん鉄道、福井鉄道を作るとのことなので、バス計画を作る時にはそれらを考慮した上で整合性が取れるようなものを作ってほしい。 福井県、福井市、福井商工会議所が入って新幹線開業に向けた様々な協議をしていると思うが、そのような活動とも整合性を取れるようお願いしたい。 ④バス事業者への補助の見直しの効果の高い補助のあり方という表現で、補助金の削減ありきではないと思うが、市民の方に必要な公共交通はインフラの整備であるので、行政の責任で整備を行っていき、しっかりと投資をして欲しい。 ⑥キャッシュレスの導入について、色々な所で検討していると思うが、新しいキャッシュレス導入においては、共通して使える福井県の標準となるようなシステムとなる計画を作っていただいたほうがいいのではないか。特に福井県の人々の移動に関する色々なデータ、利用状況もそれぞれのモードにどのように伝えているか分かると思うし、乗継の料金の割引、支払も同じシステムで動けばシームレスに使えると思うので、調整は大変だと思うが、ご検討いただきたい。</p> <p>事務局 えちぜん鉄道、福井鉄道の計画とバス計画の連携については、えちぜん鉄道は2月に完成予定であり、福井鉄道は来年度策定する予定。バス計画は、来年度、再来年度の2年間で策定する予定なので上手く連携取っていきたい。 バス事業者への補助のあり方については、必ずしも減らすことありきではなく、バスを継続させるためにはどのような補助が良いかを事業者と話し合っていきたい。市でも財政当局と話し合っている。キャッシュレスの導入については、他の鉄道会社との関係もあるので県及び沿線市町と連携取りながら進めていきたい。</p>
--	--

座長	<p>地域公共交通計画がそれぞれの所であり、関係者が密に絡むので、出口は共有し、2年後大きなターニングポイントになるので当然考えていくべき話である。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
----	---